

平成28年度男女共同参画標語・川柳 入賞作品

平成28年6月から9月にかけて、男女共同参画標語・川柳を募集しました。小中学生の部159点、一般の部16点の応募があり、審査の結果、次のとおり入賞作品が決定しました。



一般の部

小中学生の部

最優秀賞

ありがとう 言って言われて いい家庭

優秀賞

ママ笑顔 パパのサポート 嬉しいね 山野田 柴田紀子

佳作

パパとママ 子が呼びまちがえて 苦笑い 片平 加藤八重子

こだわりを 捨てたら見えた 新の顔 根の神 大村あき子

ママだけに 任せはしない 家事育児 岩作三ヶ峯 平野勝矢

最優秀賞

ダブルスで 家事も育児も 金メダル 長久手中学校 平野貴之

優秀賞

「手伝うよ」 その一言に 「ありがとう」 南中学校 竹村優希

佳作

家事育児 できる男性 カッコイイ 北中学校 岩崎翠柚

ママ仕事、パパは洗濯、僕炊事 南小学校 岡山広樹

相談窓口のご案内 ～ひとりで悩まないで！

ドメスティック・バイオレンス (DV) に関すること

暴力に悩んでいるとき、身近に相談相手がないとき、そんな時はご相談ください。

女性相談（長久手市子育て支援課）

相談員 女性相談員 電話 0561-56-0633
相談日 原則第2・第4水曜日 10:00-15:30※要予約

女性悩みごと電話相談（愛知県女性相談センター）

相談員 女性相談員 電話 052-962-2527
相談日 月～金 9:00-21:00 土・日 9:00-16:00
祝日・年末年始は除く

DV相談ナビ（運営：内閣府）

お近くの相談窓口をご案内します。
電話 0570-0-55210

子育て相談・虐待相談・通告に関すること

18歳までのお子さんに関することや子ども虐待についての相談窓口です。

長久手市家庭児童相談室（長久手市子育て支援センター内）

相談員 家庭児童相談員 電話 0561-63-9500
相談日 月～金 9:00-17:00

児童相談所全国ダイヤル

お住まいの地域の児童相談所に電話がつながります。
電話 189（24時間対応）

編集：長久手市男女共同参画審議会

発行：2017年4月 長久手市暮らし文化部たつせがある課

〒480-1196 愛知県長久手市岩作城の内60番地1

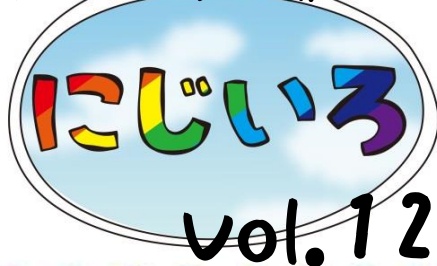
電話 0561-56-0602 FAX 0561-63-2100 メール tatsuse@city.nagakute.lg.jp

トピックテーマ

「女性の活躍」

平成 27 年 9 月、あらゆる職場で女性の能力が十分発揮できるように女性活躍推進法（女性の職業生活における活躍の推進に関する法律）が制定されました。少子高齢化に伴う労働力不足が懸念される今、女性が社会でどれだけ活躍できるかが、カギになること間違いなしですね。

男女共同参画情報紙



男女共同参画講演会を開催しました

平成 28 年 7 月 3 日（日）に「花贈りでありたいと言える勇気を」と題して男女共同参画講演会を長久手市公民館研修室で開催しました。

お互いを尊重し合い、ともに暮らしやすい関係を築くため、大切な人に感謝の気持ちを伝えることの大切さについて学びました。

花贈りでありがとうと言える勇気を

男女共同参画講演会を開催しました

平成28年7月3日（日）に「花贈りでありがとうと言える勇気を」と題して男女共同参画講演会を長久手市公民館研修室で開催しました。

当日の講演では、花男子プロジェクトの活動紹介や花贈りした人たちのエピソードを交えながら、感謝の気持ちを伝えることの大切さを伝えてもらいました。講演の後は、サプライズで花贈りのパフォーマンス！会場にいる3組の参加者が、花贈りにチャレンジしました。どの花贈りも会場が感動で包まれ、あたたかい拍手で講演会を終えることができました。



講師 近藤祐司氏

豊橋市で花の仲卸会社を経営する2代目社長。2011年6月、需要が低迷する花業界の将来に危機感を持ち、「花贈り」の文化普及活動をスタート。同年11月に「花男子プロジェクト」を立ち上げ、代表として精力的に活動中。花の需要拡大を目指すと共に、東三河の地域活性・地域貢献を目標に、新たな花贈りの文化を提案している。

参加者の声

- 気持ちを伝えるときに花はとても良いツールになるんだなと思った
- 夫から万が一もらえたら心から感謝の気持ちを伝えようと思います
- 花贈りの力を間近で感じることで感動しました
- 誰かに感謝の気持ちを伝えたいになりました



男女共同参画連続講座

平成28年7月5日（火）、12日（火）に男女共同参画連続講座を福祉の家会議室で開催しました。

「メディアを読む！～新しい女性像・男性像」と題し、愛知淑徳大学講師中島美幸氏から2日間にわたりご講義いただきました。

1日目はディズニー映画等を通して見えてくる新しい女性像について、2日目は新しい男性像についてお話いただきました。講義の後には、参加者同士で活発な意見交換を行い男女共同参画について気づき、考えるための一歩を踏み出すきっかけとなる講座となりました。



男女共同参画出前講座



平成29年2月27日（月）長久手市立東小学校4年生に対し、「自分らしく生きる」をテーマに出前講座を実施しました。児童たちは、自分らしく生きるために、自分をよく知り、自分の気持ちを大切にすること。また、相手のことを思いやる気持ちを持つことの大切さを学びました。

参加者の声

- 女の子も男の子も「〇〇だからダメ。」と言わずに好きなコトをやっても良いことが分かった。
- トイレの色が海外では同じところもあることに驚いた。

2016 ながくて市民まつり

平成 28 年 11 月 13 日（日）に 2016 ながくて市民まつりで男女共同参画啓発ブースを出展しました。今回は初の試みで隣接する長久手市国際交流協会さんと連携し出展を行いました。啓発ブースでは子ども向けの男女共同参画に関するクイズを行い、大人向けにはアンケート調査を行いました。クイズには 300 人を超える子どもたちが参加し、アンケートについても 137 名の方にご協力いただき、終日大盛況となりました。

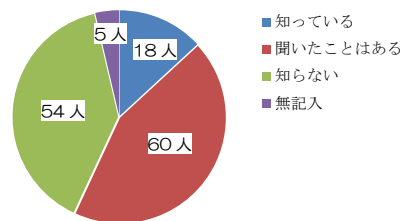


アンケート結果

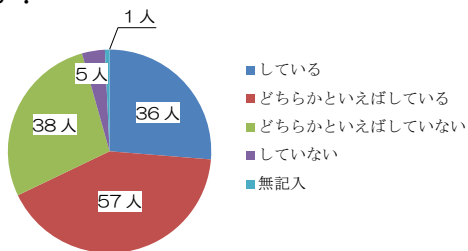
Q 男女共同参画の観点から日本の順位は世界で何番目だと思いますか？

98 位（有効回答者平均値）/144 か国

Q 女性活躍推進法を知っていますか？



Q みなさんの身近な女性は仕事で活躍していますか？



男女共同参画の観点から日本の実際の順位は 144 か国中 111 位(※)です。みなさんが思っているよりも少し低い順位ですね。実は先進国の中で日本は最低ランクとなっています。

女性活躍推進法（女性の職業生活における活躍の推進に関する法律）の認知度について、知っている、聞いたことがあると回答した人が合計で、およそ 57%、知らないと答えた人は、およそ 39%という結果になりました。

身近な女性について、「活躍している」「どちらかといえばしている」と答えた人は、およそ 68%、「活躍していない」「どちらかといえばしていない」と答えた人は、およそ 31%でした。また、その理由を聞いたところ、「活躍している」「どちらかといえばしている」の理由として、本人のやる気が最も多く、次いで職場環境、家族のサポートと続いています。「活躍していない」「どちらかといえばしていない」の理由は、保育施設・サービスが最も高く、次いで職場環境、家族のサポートと続いています。この結果から、女性が活躍するためには、職場環境、保育施設・サービス、家族のサポート等の女性を取り巻く環境の改善の優先度が高いことが見えてきます。

※ジェンダー・ギャップ指数 2016 より引用

Q それはなぜだと思いますか？

